

住まいのとも通信



インテリアグリーンを楽しみましょう

目を楽しませ心を癒してくれるグリーンたち。
今回のテーマは『**インテリアグリーンの飾り方**』です。心をほっと和ませてくれるグリーンたち。飾りたいけど、どう置けばいいの？そんな配置のポイントをご紹介します。

視線をポイントに配置してみる



👁️ 視線の先に置いてみる

部屋に入ったとき、ソファに座ったとき、キッチンに立ったとき、自然と目が行くところはどこでしょう？何気ない暮らしの中で、ちょっと意識してみると「ここよく目に入るな」というポイントがあるはず。そこにグリーンを置くことで、ほっと和むひとときを演出することができます。

🌿 大きなグリーンは窓の端に

土で育てている植物に優しい光を当てることで、元気に育つ手助けになります。また、部屋に入ったときに真っ先に目が行く場所でもあるので、印象的なアクセントにもなります。ただし、西日のあたる場所は、葉焼けなどの一因になるので、避けるのがベター。どうしても置きたい場合は、西日が当たる時間帯だけ移動させるか、レースカーテンなどで日差しを避けることをおすすめします。

空間のポイントとなる場所に置いてみる

ちなみに水差しの植物は、半日陰で風通しの良い場所がおすすめ。強い日差しが当たるところに置くと、葉焼けや水温上昇による傷みの恐れがあるので、気をつけましょう。

🌿 空間のアクセントとなる場所に置く

インテリアの一部として、本棚やワゴンの上段に小さい観葉植物を置くと、アクセントに。

また、玄関の靴箱の上に小さい水差しの植物や、玄関に入った正面の床に小さい鉢植えを置くのも素敵。帰宅した際にほっこりしますし来客の際のもてなしにも◎

日の当たらない玄関などに置く観葉植物なら日陰に強いポトスやテーブルヤシなどがおすすめ。時々、光を当ててあげましょう。

🌿 ジグザグに配置する

いくつか植物を組み合わせたい場合右のイラストのように、ジグザグになるように置くことで、リズム感が出ておしゃれに見えます。



🌿 植物の配置に迷ったら写真を撮ってみる！

配置に迷ったら、置きたい場所に植物を置き部屋全体の写真を撮ってみましょう。家具などとのバランスが客観的にわかるので、配置の調整がしやすくなります。

ほかに、自分がよくいる場所から写真を撮ったり、植物を配置したい本棚を引きで撮ってみるのもおすすめ。自分にとっての絶妙な位置を見つけてみてくださいね。



まちがいさがし

5ヶ所あるよ！
答えは裏を見てね